HandyTone-701 取扱説明書 ver 2.0.2

このたびは、HandyTone-701 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用の前には、本書を必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

下記の製品が全て入っていることをご確認ください。

- HandyTone-701 本体
- AC アダプタ
- イーサネットケーブル
- 取扱説明書

免責事項

- 機能・仕様については予告なく変更する事があります。
- お客様及び当社のネットワーク環境により、ノイズ・音の途切れ・不通などの現象が起こる事があります。 また、通話品質の保証はいたしません。
- 個人の聴力により通話品質に差が生じた場合について、当社は一切の責任を負いません。
- 日本国外でのご使用に際する障害について、当社は一切の責任を負いません。
- HandyTone-701 は定期的なサーバメンテナンスを行うため、事前の告知なく一時的にサービスが停止する場合があります。
- 商品の故障、誤動作などの要因で電話が使えなかった事による付随的障害については、当社は一切その責任を負いません。

お手入れ

柔らかい乾いた布で拭いてください。ぬれた雑巾は使用しないでください。ベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。科学雑巾をご使用になる時は、科学雑巾に添付の注意書をよくお読みください。

●HandyTone-701 とは

HandyTone-701 とは、アナログ電話機をアジルフォンにてご利用いただく際に接続するアダプタです。
本製品をご利用いただくためには、インターネットサービスプロバイダーに加入しておくことが必要です。ご利用のモデムにブロードバンドルーター機能がない方は、別途ブロードバンドルーターが必要となります。

ポート	説明
INTERNET	付属の LAN ケーブル(イーサネットケーブル)を接続します。
DC 12V	付属の専用 AC アダプタを接続します。
PHONE	アナログ電話機を接続します。 ※接続には、アナログ電話機に付属の電話ケーブル(モジュラーケーブル)を利用してください。
RESET	機器を再起動する時に使用します。

●接続方法

1. アナログ電話機の回線種別を「トーン」に切り替えます。
2. 電話ケーブルを、HandyTone-701 の「 PHONE 」とアナログ電話機に接続します。
3. イーサネットケーブルを、HandyTone-701 の「 INTERNET 」とブロードバンドルーターに接続します。
4. AC アダプタを HandyTone-701 の 「 DC 12V 」 に接続し、電源コンセントに差し込みます。

※　接続の順番は必ず守ってください。ケーブル、アダプタは確実に差し込んでください。
接続してから通話ができるまでには数分かかりますので、しばらくお待ちください。

●Webブラウザによる設定

① HandyTone-701 本体の IP アドレスを確認する。

1. HandyTone-701 に接続された電話機の受話器を上げて「＊＊＊」をダイヤル。
2. 設定が行われていない場合は受話器から「E103E」と英語の音声が流れます。

   「#」をダイヤルして受話器から「ENTER A MENU OPTION」という英語音声が流れる事を確認して下さい。

   ※設定が行われている場合は直接「ENTER A MENU OPTION」と音声が流れます。
3. 「ENTER A MENU OPTION」の後に「02」をダイヤルします。

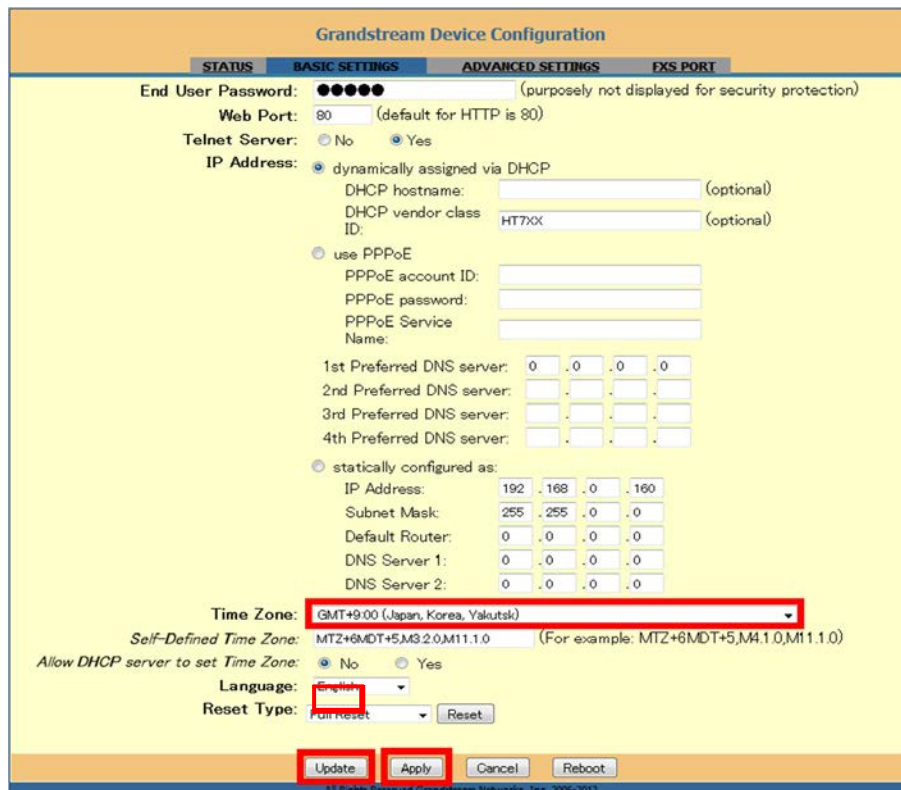
   受話器から英語の音声にて HandyTone-701 の IP アドレスが流れます。

   例）ワン・ナイン・ツー、ドット、ワン・シックス・エイト、ドット、ワン、ドット、ツー

② web ブラウザから、設定ページを開く。

HandyTone-701 と同じネットワークに接続された PC から、インターネットエクスプローラー等 web ブラウザを起動し、先ほど確認した IP アドレスを、以下のように打ち込みます。

http://（IPアドレス）/　　　　例：192．168．1．2 だったら、 http://192.168.1.2/

下記 HandyTone-701Web 設定ログイン画面が表示されますので、パスワードを入力し、Login をクリックします。

（初期パスワードは「admin」） ※不正ログインを防止するため、必ず任意のパスワードに変更して下さい。

弊社にて設定出荷した機器のデフォルトパスワードは機器に同梱いたしております。

変更方法が不明な場合、アジルクラウドPBXサポートまでお問い合わせください。

③ 画面上部 [BASIC SETTINGS]タブをクリックします。

Grandstream Device Configuration

STATUS　BASIC SETTINGS　ADVANCED SETTINGS　FXS PORT

End User Password: ●●●●● (purposely not displayed for security protection)
Web Port: 80 (default for HTTP is 80)
Telnet Server: No Yes
IP Address: dynamically assigned via DHCP
DHCP hostname: (optional)
DHCP vendor class ID: HT7XX (optional)
use PPPoE
PPPoE account ID:
PPPoE password:
PPPoE Service Name:
1st Preferred DNS server: 0 .0 .0 .0
2nd Preferred DNS server:
3rd Preferred DNS server:
4th Preferred DNS server:
statically configured as:
IP Address: 192 .168 .0 .160
Subnet Mask: 255 .255 .0 .0
Default Router: 0 .0 .0 .0
DNS Server 1: 0 .0 .0 .0
DNS Server 2: 0 .0 .0 .0
Time Zone: GMT+9:00 (Japan, Korea, Yakutsk)
Self-Defined Time Zone: MTZ+6MDT+5,M3.2.0,M11.1.0 (For example: MTZ+6MDT+5,M4.1.0,M11.1.0)
Allow DHCP server to set Time Zone: No Yes
Language:
Reset Type: Reset
Update Apply Cancel Reboot
All Rights Reserved Grandstream Networks, Inc. 2006-2012

Time Zone： 「GMT+9:00(Japan,Korea,Yakutsk)」を選択します。

Allow DHCP server to set Time Zone： 「No」を選択します。

設定が終了したら「Update」「Apply」と順番にクリックします。

④　画面上部 [FXS PORT]タブをクリックします。

Primary SIP Server：VoIP サーバーを入力します。

Outbound Proxy：VoIP サーバーを入力します。

NAT Traversal(STUN)：「No, but send keep-alive」を選択します。

SIP User ID：ユニーク（10 桁の数字）を入力します。

Authenticate ID：ユニーク（10 桁の数字）を入力します。

Authenticate Password：端末パスワードを入力します。

Name：ユニーク（10 桁の数字）を入力します。

Preferred DTMF method：　以下の通りに設定します。

Priority 1：In-audio
Priority 2：RFC2833
Priority 3：In-audio

Disable Call-Waiting:
「Yes」を選択いただくと、通話中に着信があった場合、新たに掛けてきた相手に話中を通知します。
「No」を選択いただくと、通話中に着信があった場合、「ププッ」と新しい着信があったことを通知します。
※オプション設定となりますので設定を行わなくても構いません。
※規定値は「No」になっています。弊社で設定出荷を行う時は「Yes」となっております。

SUBSCRIBE for MWI：「 Yes, send periodical SUBSCRIBE for Message Waiting Indication 」を選択します。

Caller ID Scheme：　以下の通りに設定します。

NTT Japan ：ナンバー・ディスプレイに対応している電話機を接続する場合
※電話機をナンバー・ディスプレイ対応の設定にする必要があります。
設定方法に関しては電話機の取扱説明書を御覧ください。

Bellcore/Telcordia ：上記以外の電話機の場合

※規定値は「Bellcore/Telcordia」になっています。弊社で設定出荷を行う時は「NTT Japan」となっております。
ナンバーディスプレイに対応していない電話機を接続する場合、「Bellcore/Telcordia」に設定を変更してください。

設定が終了したら「Update」「Apply」と順番にクリックします。

⑤　画面上部 [ADVANCED SETTINGS]タブをクリックします。

NTP Server：「 ntp.jst.mfeed.ad.jp 」を入力します。
入力が完了しましたら、「Update」「Apply」と順番にクリックし、最後に「Reboot」をクリックします。

本体が再起動し、設定が有効になります。

●アジルネットワークで使用する際の注意点

本機で使用するユニークは必ず「alert_infoヘッダー設定」を「**無効**」にして下さい。有効になっていますと着信ができません。

Webサイトよりユニーク管理ページを開き、以下の順に選択いたします。
[ユニーク設定] – [設定全般] – [alert_infoヘッダー設定]：「**無効**」

●英語音声ガイダンスによる設定確認

1. 受話器を上げます。

2. HandyTone-701 に接続された電話機から、「＊＊＊」と入力します。受話器から英語で「ENTER A MENU OPTION」という英語音声が流れます。

   （「＊」をダイヤルすると、メニュー番号 01「DHCP モードまたは固定 IP モード」のステータスを確認できます）

3. メニュー番号を、電話機より入力し設定の確認を行います。

4. 必要に応じて、「9」をダイヤルし、操作を確定します。

メニュー番号	英語音声ガイダンス	操作方法/内容
01	DHCP MODE（DHCP 動的ホスト構成プロトコル・モード） STATIC IP MODE（固定 IP モード）	注意：固定 IP モードは、アジルフォンサービスではサポートしません。
02	IP ADRESS	現在HANDYTONE-701に付与されているIPアドレスの英語音声ガイダンスが流れます。9 をダイヤルしてどちらかを選択します。
03	SUBNET	現在のサブネット・マスクの IP アドレスが英語音声ガイダンスで流れます。
04	GATEWAY	現在のゲートウェイ・アドレスの IP アドレスの英語音声ガイダンスが流れます。
05	DNS SERVER	現在の DNS サーバのアドレスの IP アドレスの英語音声ガイダンスが流れます。
	INVALID ENTRY(入力が誤っています)	自動的にメイン・メニューに戻ります。

⑥ファームウェアのバージョンアップ(任意)

画面上部[ADVANCED SETTINGS 2]タブをクリックします。

画面の中部にある以下の項目をそれぞれ設定します。

Firmware Upgrade and Provisioning：

Upgrade Via に「HTTP」を選択、Firmware Server Path に「firmware.grandstream.com」を入力します。

Automatic Upgrade に「Yes,check for upgrade every…」を選択、入力欄に「10080」を入力します。

「Always Check for New Firmware」を選択します。

入力が終わりましたら最下部の「Update」をクリックして再起動して下さい。

※ファームウェアのアップデートには数分かかりますので、電源の抜き差しや端末の操作等はお控え下さい。

アップデートがうまくいかない場合は、一度初期化してから再度アップデートをかけて下さい。

初期化方法は当マニュアルに記載されていますのでそちらをご確認下さい。

安全にお使いいただくために

本書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示の注意事項を無視して誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

煙が出たり、変なにおいがするときは電話機コードを抜く

そのまま使用すると、火災や事故の原因となります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

分解・改造しない

火災・感電・故障の原因となります。

開口部から金属類を差し込んだり、落とし込んだりしない

万一、入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物を入れると、火災・感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、電話機のコードを抜き、販売店に連絡してください。

故障や異常状態のまま使用しない

火災・感電の原因となります。

雷が発生したときは、本機に触れない

感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない

火災・感電・故障の原因となります。

本機の上や近くには水などの入った容器や小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ったりすると火災・感電・故障の原因となります。

水などで濡らさない

本機は生活防水タイプではありません。万一、内部に水などが入った時は電話機のコードを抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるところに置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

直射日光の当たるところに置かない

内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

湿気やほこりの多いところに置かない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

極端に寒いところや急激な温度変化のあるところに置かない

故障の原因となることがあります。

不安定な場所や振動の多いところに置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因となることがあります。

受話器の受話部に吸着物がないか確認してから使う

受話器の受話部の磁石に、画鋲やピン、ホチキスなどの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。

故障かな？と思ったら

修理･交換を依頼する前にもう一度下記の表をご確認ください。

それでも具合の悪いときは、アジルフォンサポート＜sup@agile.ne.jp＞まで、お問い合わせください。

症状	原因	処置
障害全般	電源ケーブルの抜き差しをお願いします。（数回行ってください） 電源ケーブルを抜いてから再度接続するまでは、1分以上お待ちください。 上記を行っていただいても改善されない場合は、sup@agile.ne.jp まで、ご利用のルーターのメーカー･名称･ 商品番号及びブロードバンド環境をご連絡ください。	
呼び出し音が鳴らない	イーサネットケーブルがはずれていませんか。	イーサネットケーブルの接続を確認してください。
	ACアダプタがはずれていませんか。	ACアダプタの接続を確認してください。
	呼び出し音量の設定を変更しましたか。	音量を調節してください。
通話が途切れる ノイズが入る	ネットワーク環境に異常はありませんか。	ネットワーク環境を確認し、問題箇所を修復してください。

初期化方法

初期化作業を行うと設定されたデータが全て消去されます。初期化作業後はご利用のサービスに必要な情報を再度設定する必要があります。

1. Web ブラウザから、設定ページを開き、ログインします。
2. 画面上部 [BASIC SETTINGS]タブをクリックします。

3. Reset Type：「Full Reset」を選択し すぐそばの「Reset」ボタンを押します
4. 機器が再起動され、設定が初期化されます。

機能・設定に関する詳細及びFAQについて、ウェブサイトでご確認ください。

お問合せは「お問い合わせフォーム」からお願い致します。